

国際シンポジウム 2017 プログラム

日時：2017年11月24日（金） 10:00-16:00		会場：ホテル談露館 クリスタル
司会進行：吉本充宏（山梨県富士山科学研究所） 上田英樹（（国研）防災科学技術研究所）		
10:00-10:20	開会の挨拶 趣旨説明	立川弘行（山梨県県民生活部長） 内山 高（山梨県富士山科学研究所）
第1部 火山噴火と防災対応 ― 国内外の噴火事例から ―		
10:20-10:50	講演1「イタリアの火山研究の現状（仮）」	Augusto Neri（イタリア国立地球物理学火山学研究所）
10:50-11:20	講演2「2010年ムラピ火山噴火の教訓と噴火災害軽減策」	Subandriyo（インドネシア地質災害研究センター）
11:20-11:50	講演3「ニュージーランドの火山噴火事例と防災対応策（仮）」	Gill Jolly（ニュージーランド GNSサイエンス）
11:50-13:10	昼 休 憩	
13:10-13:40	講演4「火山噴火災害軽減のための研究における大学の役割」	Ade Anggraini（インドネシア ガジャ・マダ大学）
13:40-14:10	講演5「イタリアの火山噴火の防災対応策（仮）」	Domenico Mangione（イタリア国家市民保護局）
14:10-14:40	講演6「日本の火山情報発信（仮）」	宮村淳一（気象庁 地震火山部火山課）
14:40-15:00	休 憩	
第2部 パネルディスカッション ― 各国の事例から富士山が学ぶこと ―		
15:00-15:50	コーディネーター パネリスト	藤井敏嗣（山梨県富士山科学研究所 所長） 原 友孝（山梨県防災局防災対策専門監） Augusto Neri（イタリア国立地球物理学火山学研究所） Domenico Mangione（イタリア国家市民保護局） Gill Jolly（ニュージーランド GNSサイエンス） Subandriyo（インドネシア地質災害研究センター） Ade Anggraini（インドネシア ガジャ・マダ大学） 宮村淳一（気象庁 地震火山部火山課）
15:50-16:00	閉会の挨拶	荒井洋幸（山梨県富士山科学研究所 副所長）

※講演タイトルは変更になる場合があります。

お問い合わせ先

山梨県富士山科学研究所 広報・交流担当

TEL 0555-72-6201 | FAX 0555-72-6204

E-mail kouryu@mfri.pref.yamanashi.jp